



銚子ジオパーク推進室 岩本直哉
今年度も、ジオガイドを目指す人のための「銚子ジオパークガイド講座」が始まりました。昨年同様、普通救命講習を含めた9回の連続講座になります。

銚子ジオパークガイド講座は、ジオサイトである「屏風ヶ浦」「犬

岩・千騎ヶ岩」「愛石山」「黒崖」「夫婦ヶ鼻」「栗島台遺跡」「余山貝塚」「犬吠埼」において、現地を見ながら、ガイドのノウハウ、案内の要点などを学ぶ講座です。

初回は「屏風ヶ浦」「犬岩・千騎ヶ岩」で9月10日に開催され、29名の方が参加されました。

ガイド講座始まる

オガイドポートリー
を基に、ガイドの
テキストを用意し
てれます。このテ

防災ボランティア

千葉県で55人の死者

姪のよし子： こ
んにちは、 ケー
タラ叔父さまお元
気？

豪雨のような大雨
も恐ろしいわね」
叔父： そうだね。
大規模な土石流
と多量の流木の映
像は衝撃的だった

ては面白くないかもしれません。自分自身が内容をよく理解し、自分の言葉で語り、さらには話に肉付けをして、銚子の魅力を面白く紹介できるガイドを目指して頂けると幸いです。

つつある災害

姓：千葉県は土砂災害がないから良わね～
叔父：おつ、とつ
とどと・・・。
そうが、よし子ちゃんはまだ小さかつた頃か・・・。
姪：おやつ?
なんでの、その遠くを見るような眼差しは?

忘れられかりとし
て、動きやすそうでた
ないでた
ちだね
姪： ランティボ
叔父： アセソタ
立ち上げ訓練の場
りなんです。
姪： 地震や津波
も怖いですが、会
年7月の九州北部

叔父：もう半世紀ほども前のことなんだが・・・1971年（昭和46）9月に千葉県でも大きな土砂災害があつて、崖崩れによる家屋の倒壊などで55人の方が犠牲となつた。姪：えっ、そんな大災害があつたの？死者55人は九州北部豪雨よりも多いんじゃないですか。

叔父：そこへ台風25号が伊豆半島の南海上から北上し、前線の活動が一層活発化して大雨となつた。特に台風が8日の午前3時には銚子の東40km付近を通過するなど、千葉県の東岸に沿つて北上したので、7日の夜から8日の早朝にかけて、大雨と暴風になつたんだよ。

害は忘れる暇なくやつてくる』状況もある。しかし市民一人ひとりにとつては災害に遭遇することが稀なことであり、やはり『災害は忘れたころにやつてくる』もの。だから『想定外の災害』とならないよう、災害の歴史を学ぶことが肝要だね。姪：地球温暖化の防止にも心がけねば。

姪： そんな大災害がどうして起こうたの？
叔父： 天気図を
ご覧よ、日本の南岸に秋雨前線が停滞しているだろう。
姪： うんうん。
長大な前線があるて、九州のあたりには低気圧もあるわね。

姪： そう言えば、解説委員の山崎登さんが銚子へ来られた際に『昨今、異常気象が異常ではなくなりつつある』と、お話をされたいたわね。

叔父： そうなんですよ。今や『災

叔父： そうなん
だよ。 小見川、北総台地の北縁、佐原から
たのは、特自立つ
ての急斜面が崩れ
たんだ。

年も経つてしまうと忘れてしまう災害だわね。